

- 民生課から.....2
- 民生課・農林水産課から.....3
- 教育委員会から.....4~6
- 談話室.....7
- 戸籍の窓口・行事予定.....8



しろうおが やって来た!!

白魚のしろき匂や杉の箸

炭俵 下

俳聖松尾芭蕉の句である。この「白魚」は白魚（しろうお）か、わが村でもとれる素魚（しろうお）か。また、どんな料理法で食したのか。興味あるところだ。

村人は、素魚（しろうお）も単に「シラオ」と呼ぶ。今年はやや不漁という。

例年、田打時になると大抵の川に上り、その美味を味わおうとする食通の人達がいつも小さな騒ぎを引き起こす。今や漁業は、とる漁業より育てる漁業というのが、この「白魚」の増養殖の話は聞いたことがない。

ところが、昔それを考え実行した人がいたという。哲人と言われた津軽四代藩主信政公がその人。

播州赤穂から、干した白魚と砂を取り寄せ青森市の新田川で始めたが失敗したと聞く浪士討ち入りの年のこと。

5

月

昭和63年

これで良いのか



ゴミ捨て場

今後の課題 粗大ゴミ処理

部落長・行政連絡員合同
会議を受け 現状視察

四月二十日、各部落長と村
長・助役及び役場関係職員が
中沢・長科・阿弥陀川・蓬田
のゴミ捨て場と瀬辺地区に
捨て場に適当な所があると言
うことで視察しました。

これは、昨年十二月九日に
開かれた部落長・行政連絡員
合同会議を受けて実施された
ものです。

合同会議では、「ゴミ焼却
を行政で対応してほしい」と
いう要望が各部落長から出さ
れ、これに対して役場側が「粗
大ゴミに関しては、春早々に
も合同で現地視察会を持ち対
応策を考えたい」と答えてい
たものです。

巨大なゴミの山

臭気ムンムン

当日集まったのは、出席で
きなかった一部落を除いて総
勢十一人で、二台の車に分乗
し、まず中沢へ向かいました。
ここは、水田耕作地のすぐ
西側でやや広い敷地を利用し
ていました。

次は、長科です。

ここも、水田耕作地のすぐ
西側で、敷地は細長く冷蔵庫、
電気洗濯機、自転車、乳母車
など粗大ゴミを含めゴミの量
が驚くほど多いのが目立ちま
した。

三か所目は、阿弥陀川です。
村道小学校線を西へ大倉岳
登山口の方へ向かうと、国有
林に入るすぐ手前左にあり、
見上げるような大きなゴミの
山が出来、におっています。

ゴミ捨て場の最後は蓬田で、
ここは村指定文化財「股松」
のすぐ東に位置しています。
窪地を利用してありますが、
ゴミは盛り上がり、少し前
には道路にも捨てられていたそ
うです。

以上四か所を見てきたところ、
どの捨て場もゴミはいっぱ
い、もうすぐあふれそう
です。その上、吐き気を催すよ
うな臭気が発生しています。

うち二か所は、村外からの
人達も通る村の観光地とも言
うべき場所への道すじにあり、
何とも不思議な感慨を起させ
ます。

瀬辺地部落建設要望地 桜田開墾を視察

中沢・長科・阿弥陀川・蓬
田の各部落は部落独自の力で
ゴミ捨て場を設置しています
が、外の部落には無いため蟹
田にある処理場まで持ち込ん
でいる現状にあります。

この場合は許可申請を必要
とし、燃えるゴミは燃え尽き
るまで監視していなければな
らない不便があります。

今、瀬辺地部落では、村有
地の通称桜田開墾を利用した
ゴミ捨て場設置を要望してい
ます。

最後にその場所を視察しま
したが、果たして適当な場所
なのでしょうが。
ゴミ処理は、村の大きな課
題となりそうです。



眠れない夜が続く

マイナスだけか…海峡線

「JR津軽海峡線の騒音や振動がひどくて夜も眠れない」という苦情が相次いでいます。これは、津軽海峡線の開通により列車の本数が従来より四倍に増え、深夜にも大量編成の貨物列車が高速で走り抜けるためと考えられます。

苦情は、線路と住宅が特に近接している瀬辺地方面から多く、中には「壁にヒビが入った」「息子が転居すると言っている」というものまであります。そのため、八戸村長は四月十三日JR青森支店を訪問し

防止策をとるよう要請しました。

五月九日現在で、苦情受付は三十六件にも上ります。

役場は、海峡線開通に伴い騒音・振動の問題が生じることを前もって予測し、開通後との比較のため事前に独自の調査を実施しました。

県もこの問題を重視し、四月二十五日に村内四か所で測定しましたが、村も近日中に独自の調査をする予定です。



大倉岳へ

かるう〜くハイキングを

六月十二日 午前十時 登山口集合

七月九日から開催される『青森EXPO88』に対応したイベントとして、わが村は大倉岳へのハイキングを計画しました。

ご存じ大倉岳は、村で一番高い山。海拔六六七メートルで、頂上からの大パノラマは言葉にできない程です。

全行程約六キロですので、どなたも気軽に参加できるコースです。

参加費は無料。どしどしご参加下さい。担当 農林水産課 内線 二五一

モオ〜春 放牧始まる

五月六日、村営牧場への牛の放牧が行われました。朝早く飼育農家の人達がトラックで搬入し、体重の測定と消毒薬の散布を手早くすませます。

終えた牛は、青々とした広い草地に放され元気がいっぱい走り回っていました。

今回放牧したのは、成牛四十八頭、育成牛五頭、去勢牛二頭、子牛三十六頭、ホルスタイン三頭の計九十四頭です。

子牛は、昨年十二月から今年四月にかけて生れたもので、



秋のせり売りの頃までには、体重が二百キロ前後にまで大きくなります。

最近の子牛が高いので、農家の人達の牛を世話する手に自然と熱が入ります。



● 蓬田小学校

紹介します 新先生

- ① 前任校
- ② 現住所
- ③ 蓬田村の印象、抱負

生き生きした目を

- ① 野辺地町立若葉小学校
- ② 青森市大字三内字丸山七〇の二三
- ③ 初めて蓬田村に来た日、私は駅から蓬小まで道を聞きながら歩きました。広々とした田んぼに囲まれた学校に着いた時、なつかしいようなそんな気持ちになりました。東に広がる海を目にした時も、海が大好きですので、安心してました。

生徒の可能性を伸ばしたい



頭 喜 夫
教 武 田

- ① 五所川原市立東小学校
- ② 青森市大字大野字片岡四三―三二
- ③ 東は青い海むつ湾、西は中山脈の緑の山々、広々とした水田・・・すばらしい自然に恵まれた蓬田村、そして蓬田小学校。こうした恵まれた環境の中で育てられた子どもたちの表情が、とっても明るいのが印象的でした。また、村ぐるみで取り組んでいる「あいさつ運動」の成果でしょうか、子どもたちのあいさつはもろろん、道で行き交う人たちも、とっても気持ちのよい声をかけてくれます。

子どもの仕事は、子どもたちひとりひとりの豊かな成長を願い、子どもたちひとりひとりの持っている可能性や特性を最大限に伸ばしてあげることだと思えます。

子どもたちひとりひとりを心豊かでたくましく成長させるために、父母の皆様、地域の方々のお力を借りながら一生懸命がんばるつもりです。でよろしくお願いいたします。



論 修
教 中 村

ゆっくりなじみたい

- ① 今別町立大泊小学校
- ② 青森市三内沢部二四八の一三
- ③ 蟹田中・宇鉄小・大泊小と上磯路の学校の要所に勤務して、いましてので国道二八〇号線は通い慣れた道です。でも

改めて今、『縦に長い村』の実感を味わっています。かつては二八〇号線を気ぜわしく動いており、車のスピードもついで出がちでした。今度のはゆるやかに走りつつ、村のみなさんの表情を見つめながら腰をじっくりと据えたいと思っています。子どもたちとのくらしも気ぜわしさがますます拍車のかかっているご時世ですからゆっくりとなじみたいと思っています。のかな中にピリッと辛い蓬田村の第一印象を胸に秘めています。モットーは『力いっぱいがんばる』ですが、未だにがんばりきれいていません。やる気・元氣・(少々の)根気で未来の蓬田村を背負う子らと父母のねがいに応えたい。



論 子
教 木 村

そんな中で子供達や地域の皆様と接していくうちに、不安で一杯だった私の心も期待で一杯になりました。学校へ来て素直で明るい子供達と会うのが楽しみの毎日です。この子供達の生き生きとした目の輝きを大切に、一人一人の可能性を伸ばしていきけるよう精いっぱい頑張ります。よろしくお願いいたします。



養護教諭
松野 淳子

部・クラブも見たい

①蓬田村立蓬田中学校
②蓬田村大字阿弥陀川汐干一
九八

③八年間の中学校勤務から今
度は小学校勤務ということ、
大きな戸惑いと不安を抱いて
ここに赴任して来ました。
しかし、同じ蓬田村とい
うことで子どもたちは気軽に声
をかけてくれたし、保護者、

先生方も暖いことばをかけて
下さったので、今ではとても
安心して楽しく働いています。
山や海に囲まれた豊かな自
然の中で育っている子どもた
ちは、とても素直な心の持ち
主です。そんな子どもたちが、
自分の健康に関心を持ち、元
気で明るく過ごしていけるよ
うこれからも微力ながら援助
していきたいと思っています。
保健室を通してだけではなく
部活動・クラブ、あるいはそ
の他のいろいろな活動を通し
て子どもたちと早く仲よくな
りたいと思っていますので、
どうぞよろしくお願い致しま
す。

わっていますので全く新たな
気持ちで二十一世紀に対応で
きる人間づくりを目指した学
校教育に取り組んでいきたい
と思います。
そのためには、一、「勉強と
スポーツに励み、心身健康で
がまん強い生徒」二、「将来に
夢を託し、前向きで努力する
生徒」を育成し、本校のよい伝
統を延ばし、よい校風を築く
ために精いっぱい努力する所
存です。

一人に目が届き、コミュニケ
ーションもととり易い雰囲気
で先生・生徒が一つとなって学
校生活を過ごしている姿は大
規模校にはない良さであると
同時に、慣れ合いというけじ
めの無さをつくってしまっ
てはいけないと思えました。
微力ではありますが、頑張
りたいと思います。よろしく
お願いいたします。

ども楽しく過ごせそうです。
生徒も対応が早く、行動力も
あり、頼もしいかぎりです。
私なりに、生徒の良き相談
相手となり、生命の大切さを
機会をとらえて働きかけてい
きたいと思っておりますので、
どうぞよろしくお願いします。

蓬田中学校



校長
相内 潔

21世紀に対応

①平内町立小湊中学校
②蓬田村大字郷沢字浜田一四
二の五五

③蓬中から飛び立って十年目
にして帰着できました。

東に陸奥湾、西に大倉岳、
東西を結んでお米の宝庫、沖
積の田園平野をかまえ、自然
環境に恵まれたふるさとで一
城の主として「しごと」がで
きることを心から感謝してい
るものです。

出身地であること、前に十
二年間蓬中で勤務したことも
あって、先輩や知人もおりま
すが、十年ひと昔というよう
に、現在の生徒や親は殆ど分
らないし、教職員の構成も変



講師
藤原 真一郎

はじめある教育を

①青森市立造道小学校

②青森市花園二丁目二〇の九

③はじめて蓬中に来る途中車
窓から何げなく右を見たら海
がともきらきら光り、左に
は残雪の山々が立ちならんで
おり、海山とも自然豊かな土
地だなあと思いました。

また、生徒は純朴であり、
明るく挨拶する表情は大変気
持のよい印象がありました。
全校生徒二百人弱の学校は
初めてなのですが、生徒一人



養護教諭
鹿内 宏子

生徒の良き相談相手に

①今別町立二股小学校

②蓬田村大字蓬田字宮本四一
の一二七

③蓬田中を初めて訪れた時、
間近かに青い広い海、囲りに
山々、身近かに公共の運動施
設があるという広々とした自
然環境に恵まれた所に設置さ
れているなと思えました。

小学校の勤務が長く中学校
での勤務は今回が初めてで、
そのせいか、テンポがずれて
慣れるまで時間がかかりそ
うです。ただ職場の先生方がや
さしく協力的で、忙しいけれ





ニッコリ若局長

今回は、陸奥蓬田郵便局を訪ね、三人の職員体制で日頃住民サービスに頑張っている武井昭夫郵便局長に取材しました。

就任して二年六ヶ月目のホッカホッカ局長武井さんは、

まだ三十九歳。東郡では一番若い局長さんと言います。

この人、実は昭和四十二年に陸奥蓬田郵便局へ電話交換手として入局しました。

しかし、昭和五十三年十一月をもって電話の交換業務が



No.4 がんばる 武井 昭夫 さん 蓬田

廃止になったため、同時に青森電報電話局へ配属になりました。

その後、黒石電報電話局に勤務していましたが、昭和六十年十一月二十二日付けで現在の郵便局に局長として就任しました。

「まだ仕事を覚えることで精一杯ですが、できるだけ時間を作り、地域の多くの人達と交流の場を持ちたい」と語っています。

現在、「スキー」「釣り」にこつております。

スキーは、村営スキー場で特訓中ですが、昨年からは始めたばかりでまだ初心者ということです。

「人並みに早く滑べれるようになりた」と、本音をポロリと漏らしました。

釣りも相当に好きで、陸奥湾の「かれい」に挑戦中だそうです。

目標は、より多くの村民の方々に気軽にご利用いただけるような「明るい」「親切」「丁寧」な局にすることだと元氣いっぱいです。

小学校五年生・二年生の二人の息子を持つ父でもある武井郵便局長、趣味に仕事に今日も頑張る。

発進！ 自転車も検定受けて



みつけた 4

見ていると、実に楽しそうです。

ローラースケートは蓬田小学校の半数の生徒が持っています。

ここは安全(?)ですが、外のお子さんはどこで滑っているのでしょうか。

ドライバーの皆さん、この姿を見かけたらブレーキの用意を！ 急には止まらないよ！

蓬田中学校では、生徒を交通事故から守るため白ヘルメットの着用を義務づけて来ましたが、また、「道路交法に定められた正しい乗り方で大切な命を守る態度を養う」という主旨のもと、学校独自の規則を定め、毎年自転車の検定を実施しています。

今年の検定は四月八日に実施され、校庭と学校前の道路に設定されたコースで、発進・左折・右折・停止の合図の出し方や、ブレーキのきき具合、ベルの整備状況など、実際に乗って検定を受けます。

況なども厳しく点検しました。以上の事に全部合格すると、初めて自転車通学の許可を出します。

さらに、許可しても自転車に乗る場合は、登下校はもちろんのこと、自宅付近で乗るときなども常に安全に心がけるように指導しています。

地域の方々も、生徒の安全通学に十分配慮をお願いします。



戸籍の窓



人口と世帯数
(4月30日現在)

総人口 4,240人
男 2,050人
女 2,190人
世帯数 1,042世帯

4月受付分

お誕生おめでとうございます

村上 利之 (利 男・長男)
秋田 仁美 (春 男・長女)
小松 昂洋 (博 之・2男)
福士 雄大 (晃 男・長男)

ご結婚おめでとうございます

(佐々木孝司 (青森市)
鈴木由紀子 (阿弥陀川)
飯田慶二郎 (瀬辺地)
飯田 美幸 (瀬辺地)
村上 誠詔 (阿弥陀川)
葛西優美子 (青森市)
佐藤 英樹 (青森市)
三上 広子 (中 沢)
鈴木 一広 (岩手県)
細谷美栄子 (蓬 田)

おくやみ申し上げます

小松 タヤ (蓬 田・79歳)
芳賀 ハル (蓬 田・86歳)
久慈 タネ (広 瀬・82歳)

6月行事予定

6		月																					
29	27	26	24	24	22	20	17	16	15	15	14	13	13	12	10	8	7	6	5	日	行 事	担 当	
		陶芸教室(夜)	村民歩け歩け大会	乳児健康相談	陶芸教室(夜)	股脱健診	住民総合健診(高根)	陶芸教室(昼)	陶芸教室(夜)	陶芸教室(夜)	住民総合健診(中沢)	陶芸教室(夜)	大倉岳ハイキング	献血の日	陶芸教室(昼)	母親教室	陶芸教室(夜)	蓬田中学校運動会					
		中央公民館	社会教育課	民生課	中央公民館	民生課	民生課	中央公民館	中央公民館	民生課	民生課	中央公民館	農林水産課	民生課	中央公民館	民生課	中央公民館	中学校					

商業統計調査

6月1日現在で実施

通商産業省では、昭和六十六年六月一日現在で商業統計調査を実施します。

この調査は、「商業の国勢調査」ともいわれるもので、わが国の商店の分布状況や販売活動の実態及び商品の全国的な流通状況などを明らかにするため、全国の卸売業及び小売業を営んでいるすべての商店を対象とします。

調査は、県知事から任命された商業統計調査員が商店を直接訪問し、調査票に記入していただいで回収するという方法で行います。

提出された調査票は、統計法により厳重に秘密が守られますので、正確な報告にご協力ください。

問い合わせ先
総務課統計係 内線二二二二
中 沢 坂本繁男 二七二二〇八

人権擁護委員の日

「ご存知ですか」

六月一日は、人権擁護委員法が施行された日です。

人権は、人間が平和に生きて行く上で、最も大切な権利です。自分だけでなく、あなたもみんな人権が尊重されなければなりません。お互いに人権を守って明るい社会をつくるのが、私たちの願いです。

当村には、村長から推選されて法務大臣が委嘱した次の人権擁護委員がおります。

編集後記

昭和五十九年十二月十七日に制定された村の花・鳥・木をこ存じますか。

「花」：「ハマナス」
「鳥」：「オオハクチ ヨウ」
「木」：「クロマツ」

村民の皆さん以上三つをいつまでも大切にしてください。(K)

瀬辺地 木村金助 二七・三二二
郷 沢 小猿相雄 二七・二〇二五
相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談下さい。